

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

多くの人々やさまざまな物が自由に行き交う、心はずむ社会・未来の実現

EBIT目標
2000億円EBITマージン
10%以上ROIC
9%EPS
290円レベル

② 中長期の経営戦略

1. 国際線の成長

フルサービスキャリア/LCC国際線で旺盛な海外需要を取り込み、LCCはグループ全体でのシナジー創出を実現

2. 国内線収益性向上

フルサービスキャリア国内線の収益性向上に注力し、安定的な事業運営を実現

3. マイル・ライフ・インフラ領域成長

顧客基盤とヒューマンスキルを活かし、事業構造改革の牽引役として成長を実現

4. GXの取り組み加速

CO2排出量削減と使い捨てプラスチック削減に取り組み、環境課題に対応

③ 対処すべき課題

① 短期的課題（2025年度）

- ・ EBIT2,000億円の利益目標達成
- ・ 安全・安心・サステナビリティ・財務の全経営目標達成
- ・ 為替変動・賃金引上げ・物価上昇への対応

② 中長期的課題（2030年）

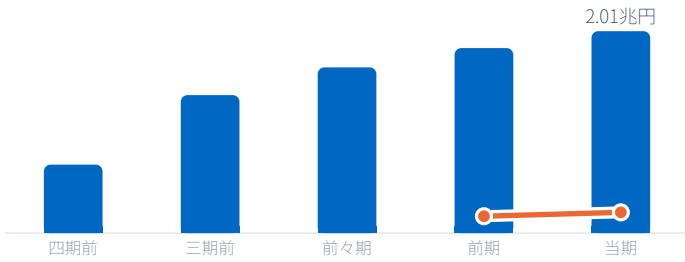
- ・ 気候変動進展・人材不足・物価上昇への事業構造改革対応
- ・ 社会課題解決を通じた新領域開拓と事業成長
- ・ 顧客戦略・人材戦略・DX戦略による事業横断の取り組み

面接で使えるポイント

- ・ JALグループ企業理念で全社員の物心両面の幸福追求と最高のサービス提供を掲げており、顧客体験を重視する企業文化
- ・ 2025年度にEBIT2,000億円達成を目指し、国際線・国内線・マイル領域で多角的な成長戦略を展開中
- ・ JAL Vision 2030で掲げるパーパス実現に向け、気候変動対応やDX推進など社会課題解決に取り組む姿勢

証券コード 9201

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.01兆円営業利益率
10.3%財務健康度
50点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 65.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,011万円
空運業内 1位/5社平均年齢
40.2歳
空運業内 3位/5社平均勤続
14.9年
空運業内 1位/5社女性管理職
33.6%
空運業内 1位/4社男性育休
96.4%
空運業内 3位/4社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: JAL、インバウンドの地方送客による地方経済活性化を促進 |

